

第67回 適塾路地奥サロン

名古屋駅裏から駅西へ

—東海道新幹線とリニア新幹線をめぐる開発主義—

名古屋駅裏／駅西は、名古屋の戦後を考えるうえで、重要な場所です。ターミナル近傍に造られた闇市由来のマーケットは、名古屋の基盤となりました。駅西／駅裏は、人びとによって、いかに生きられたのか。駅裏は、東海道新幹線によりどう変化したか。リニア開業に向け、駅西はどう変わるか。駅裏／駅西を生きる人びとの生活史と原風景を手がかりに、リニア開発が迫るこの地の過去を振り返り、未来を構想します。

2025 2.21 金 18:30~ Start

参加費 無料

会場 名古屋国際センタービル5階 第6会議室
(〒450-0001 名古屋市中村区那古野一丁目47番1号)
およびオンライン開催
※【会場】20名程度(先着)【オンライン】定員上限無し

アクセス 名古屋駅から東へ徒歩7分
地下鉄桜通線・市バス「国際センター」駅下車すぐ



講師

林 浩一郎氏



1980年東京都生まれ。名古屋市立大学人文社会学部准教授。2005年、慶應義塾大学経済学部卒業。2012年、首都大学東京人文科学研究科博士後期課程修了。博士(社会学)。
主な論文に、『多摩ニュータウン開発の構想と現実——都市計画と地域政治の社会学』首都大学東京博士論文、「リニア開発主義の構造と主体——名古屋駅西地区におけるリノベーション事業と「草の根の新自由主義」」『日本都市社会学年報』36、「名古屋駅裏のまなざし——戦後闇市の創造的破壊」『日本都市社会学年報』41などがある。

申込方法



弊社HPもしくは下記URLの申込フォームから2/18(火)までにお申し込み下さい。

QRコードよりフォームのURLの取得が可能です。
<https://forms.gle/QJctTtGk89dszHjQ7>

※お申込み出来ない場合は、
①氏名②所属③電話番号④メールアドレスを明記して
rojiokusalon.arpak@gmail.comまでご連絡ください。

【主催・問合せ先】

株式会社 地域計画建築研究所(アルパック) 名古屋事務所
〒450-0001 名古屋市中村区那古野1-47-1 名古屋国際センタービル 7階
TEL:(052)462-1030 FAX:(052)462-1061
URL <http://www.arpak.co.jp>